

2024年9月度取締役会実効性評価の概要

1. 実施内容

- ・対象者
全取締役のうち、対象期間に取締役だった者
- ・対象期間
2023年9月から2024年9月まで
- ・概要
「取締役会の構成」「取締役会の運営」「株主との対話」「トレーニング」に関する設問によるアンケートを実施。その報告に基づき取締役会において評価を決定、取締役会の実効性向上に向けた改善策を協議・決定。

2. 分析・評価結果の概要

当社取締役会は、以下の理由から、全体として実効性が確保されていると評価しました。

- ・取締役会の構成：
経営戦略・経営目的の策定能力と業務執行に対する監督能力を備える取締役会構成となっている。また、半数が独立社外取締役となっており、執行に対して客観的な立場から監督する取締役会構成となっている。
一方で、多様な事業から成る当グループにおける業務執行・監督能力の向上や、ダイバーシティに関する発展的な課題が指摘された。
- ・取締役会の運営：
開催頻度、選定する議題・テーマ、審議内容について、概ね適切に実施されている。
一方で、経営戦略・計画の立案や、議題の論点整理、投融資案件の付議・報告に係る適時適切な情報共有等、取締役会の活性化を目的とした発展的な課題が指摘された。
- ・株主との対話：
株主に対するコミュニケーション内容は、概ね適切に実施されている。
- ・トレーニング
取締役向け研修やトレーニングの実施に関する発展的な課題が指摘された。

3. 分析・評価を踏まえた今後の対応

今年度の取り組みを継続していくとともに、課題については改善を図り取締役会のさらなる審議の充実と実効性の向上に努める。